

令和6年度 博愛の里こども園 自己評価

【保護者アンケート集計結果（6月・2月）】

集計 設問	回答				合計	平均	できている割合	集計 設問	回答				合計	平均	できている割合
	4	3	2	1					4	3	2	1			
1	47	15	1	0	63	3.7	98%	1	35	19	1	0	55	3.6	98%
2	46	16	1	0	63	3.7	98%	2	34	21	1	0	56	3.6	98%
3	55	8	0	0	63	3.9	100%	3	39	15	2	0	56	3.7	96%
4	52	10	1	0	63	3.8	98%	4	37	15	3	0	55	3.6	95%
5	50	13	0	0	63	3.8	100%	5	43	11	2	0	56	3.7	96%
6	42	19	2	0	63	3.6	97%	6	36	14	5	0	55	3.6	91%
7	46	16	1	0	63	3.7	98%	7	38	15	2	0	55	3.7	96%
8	55	8	0	0	63	3.9	100%	8	43	11	2	0	56	3.7	96%
9	52	11	0	0	63	3.8	100%	9	36	16	4	0	56	3.6	93%
10	40	20	1	1	62	3.6	97%	10	36	19	0	1	56	3.6	98%
11	44	15	4	0	63	3.6	94%	11	37	15	4	0	56	3.6	93%
12	54	10	0	0	64	3.8	100%	12	48	7	1	0	56	3.8	98%
13	51	9	4	0	64	3.7	94%	13	34	20	2	0	56	3.6	96%
14	42	21	1	0	64	3.6	98%	14	34	21	1	0	56	3.6	98%
15	29	30	5	0	64	3.4	92%	15	23	23	8	2	56	3.2	82%
16	20	29	13	2	64	3.0	77%	16	15	22	17	2	56	2.9	66%
合計	725	250	34	3	1012	3.7	96%	合計	568	264	55	5	892	3.6	93%

【教職員アンケート集計結果】

氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	平均
1回目	3.2	3.4	3.5	3.5	3.4	3.3	3.0	3.3	3.4	3.0	3.3	3.6	3.8	3.7	3.4	3.5	3.3	3.4	3.5	3.3	3.5	3.3	3.4
2回目	3.4	3.5	3.6	3.7	3.7	3.3	3.2	3.6	3.4	3.3	3.3	3.5	3.8	3.5	3.5	3.3	3.2	3.4	3.5	3.3	3.7	3.2	3.4
差	0.2	0.2	0.1	0.2	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0	0.3	0.0	-0.1	0.0	-0.1	0.1	-0.3	-0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	-0.1	

【考察】

令和6年度2回目の「学校評価保護者アンケート」は、82世帯中56世帯（68%）の回答でした。無記名でポスト投函システムに変えたため、前年度のようにクラスごとに未提出のご家庭に声掛けすることができず提出率が低下しています。4点満点での評価で、平均3.6点、園への評価項目のみでは3.7点という結果でした。全体的にどの項目も比較的高い評価をいただいています。しかし、結果を単純比較すると、1回目より2回目の方が全体的に数値が下回った結果となりました。特に、1回目100%だった「⑤お子さんは楽しんで園に通っている。」が96%と下がったことは、大変重く受け止めています。

一方、教職員のアンケート結果では、1回目よりも2回目の方が評価は上回り、特に「④園児は、園に通うことが楽しそうであるか。」「⑤園児は、運動会や発表会等、いろいろな行事に喜んで取り組んでいるか。」はベスト3内に入り、0.2～0.3ポイントのUPでした。保護者とのずれを感じています。今年度から新たにGタイム（主体的に遊び込む時間）を取り入れ、子供たちの生き生きとした姿、園児の発言内容の変化、登園渋りの減少…等に、保育者はその手ごたえを如実に感じ取った結果ですが、今年度から生活発表会をハッピーステージと改名し、その内容を子供主体へと大きく方向転換したことが保護者との感覚のずれに影響したかと思われます。それは、保護者アンケート「⑨園は、保護者から寄せられた意見等に、真摯に対応している。」にも現れているようです。今年度が初めての試みであったことから、その見せ方、伝え方、事前の情報提供の方法等、他園訪問をしたり、みんなで協議を重ねたり、その良さを保護者にも伝え満足してもらえるよう研修を積んでいるところです。また、「⑥お子さんは園の給食を楽しみにしている。」に対しても、職員も⑯での評価が低かったため、食育を一層充実させていくよう努力したいと思えます。

【令和6年度 博愛の里こども園 自己評価（成果と課題）】

園への評価項目1～9、12において、保護者の評価が全て90%以上だったことから、**園は、教育方針を示し、その方針に沿った教育保育活動を適正に行っている。**

特に、「教育保育環境の整備・清掃」においては、保護者からも職員からも高い評価を得ている。今後も継続していきたい。

職員アンケートから見ると、「⑬ 日頃から避難訓練や安全教育を実施し、緊急時に備えている」項目が一番高く、次いで、④⑤の園児が楽しんで活動している様子や、「⑳ 小学校との交流や連携を適切に行っている」「③ 特色や魅力ある教育が展開されている」「⑧ 保育者は、園児の話をよく聞き、親身になって適切に関わっている」が高く評価されている。そのことから、園は、**園児の命に係わることや日々の園児の教育保育活動を充実させ、園児の豊かな将来を見据えて教育・保育活動を行っている。**

今後も本園の強みを継続し、自信をもって教育・保育活動を進めていくことで、「㉒ 地域や保護者は、園を信頼し、親しみやすいと感じていると思う」と答えられるようにしていく。

また、良い教育保育活動が展開されるために、園は、職員にとって**安全で働きやすい職場環境になるよう一層努力する必要がある。**

本園の卒園児たちが、小学校へ進学しても自信をもって学校生活を送れるよう、幼保小連携を進めると共に、**家庭生活の一層の充実のため保護者への啓発も**行っていく。

【まとめ】

本園の目指す子供像「**元気いっぱい**：明るく元気な子供（体）」「**やる気まんまん**：自分で考え、進んでする子供（知）」「**笑顔にこにこ**：仲良く、思いやりのある子供（徳）」の達成に向け、教育・保育要領に示されている5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）それぞれのねらいを念頭に置き、「幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿」が達成できるよう、一層「園児の主体性、創造性を重視した活動」「興味関心を引き出す活動」「遊び込み」「話し合い活動」を行っていく。